知って ナッ得

みんなの安心

防災安全課　地域安全係 ☎・内線 1265
消防防災係 ☎・内線 1261

安全 屋根の雪下ろしは十分な準備と注意を

今年の冬は寒さが厳しく、雪が多く積もっています。屋根の雪下ろし作業や屋根からの落雪による事故に注意しましょう。

■はしごの固定と足場の確保

はしごは外れないように真っすぐに立て掛け、もう1人が下で補助をします。1人では危険です。必ず2人以上で行いましょう。

■命綱の使用と固定

必ず命綱を使用しましょう。綱と綱を固定する場所の強度が十分かを確認し、綱の長さを調整します。

■雪を落とす場所の確認

落とす場所に物がないか、人が立ち入らないようになっているかを確認してから作業しましょう。

■作業時の天気

天気が良く気温が高くなると、屋根の雪が解けて滑りやすくなります。気温が低く、穏やかな日を選んで作業しましょう。

■屋根の端での作業

屋根の端からせり出している雪は、屋根だと思って踏んで落下してしまう恐れがあります。屋根に上がる前に落としましょう。

■屋根からの落雪

気温が高くなってくると、屋根などの高所から雪やつららが落ちやすくなります。建物の軒下の通行や駐車は注意が必要です。

軒からせり出した雪やつららを落とす作業も、一度に落ちてくることがあるので注意してください。

■雪下ろしや除雪の代行サービス

屋根の雪下ろしや除雪ができない場合は、有料のサービスを利用しましょう。

▼問い合わせ先　市建設協同組合（☎70・2211）

消防 春は山火事の多発期 火の取り扱いに注意

山火事は消火が難しく、長い年月をかけて育てた森林が一瞬にして失われます。

全国の山火事の月別発生件数（平成26年～30年）を見ると、3月から5月までの発生件数は697件で、その割合は年間の55・6％と、半数以上が春に集中しています。

■春に山火事が多いのは

春は燃え広がりやすい条件がそろっています。

▼空気が乾燥している。
▼枯れ葉など燃えやすい物が多い。
▼風の強い日が多い。

■山火事の主な原因

原因を割合で見ると、たき火30％、火入れ17％、放火9％、たばこ5％、火遊び3％と約6割が人為的なものです。

■山火事を起こさないために

▼枯れ葉、枯れ草が多い場所で火入れをしない。
▼風が強い日は火入れをしない。
▼消火の準備をし、目を離さない。
▼燃え残りを完全に消火する。
▼たばこの投げ捨ては絶対にしない。

防災行政無線は放送後24時間以内であれば再確認することができます。防災行政無線テレホンサービス（☎68・7313）※通話料は利用者負担

【広告】この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

耳鳴り、めまい、聴力低下、腰痛症、不眠症、不妊症、月経痛等 お困りの症状を御相談ください

漢方のあさひ薬局

御相談予約専用 携帯からもご利用できるようになりました！
0120-204077

本　　店／八幡平市大更25-118-1（国道282号沿い） TEL.0195-75-2227
西根中学校前店／八幡平市大更24-1-118（西根病院そば） TEL.0195-70-2311

http://www.facebook.com/asahi.kanpou　http://www.asahi-kanpou.com/